

新型コロナウイルスのワクチン接種を継続中



最新情報は市ホームページで確認できます



接種を希望する人は早めの予約を

市内の病院など約200か所で個別接種を実施中

市は、新型コロナウイルスのワクチン接種を継続しています。希望する人は早めに予約してください。また、インフルエンザとの同時流行により、医療がひっ迫する恐れがあります。感染予防と、自宅療養への備えをお願いします。今回号では、ワクチン接種や同時流行への備えなどについてお知らせします。問い合わせは、ワクチン接種については高崎市コロナワクチン問合せ電話(☎027-395-7300)へ、感染予防や同時流行への備えなどについては保健予防課(☎027-381-6112)へ。

市は、新型コロナウイルスのワクチン接種を行っています。現在の国の方針により、3月末まで無料接種を継続します。希望する人は早めに予約してください。

12歳以上の人の接種

3回目以降はオミクロン株対応ワクチンを使用

12歳以上の人の3回目以降の接種は、従来株とオミクロン株の両方に対応した「オミクロン株対応ワクチン」を使用します。国によると、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果と、短期的である可能性はあるものの、オミクロン株に対する感染・発症予防効果が期待されています。オミクロン株対応ワクチンは、前回の接種から3か月経過すれば接種可能です。接種は、現時点では1人1回となっています(2月8日現在)。

個別・集団接種で実施中

臨時接種会場も継続します

個別接種は、市内約200か所の病院や診療所で、平日を中心に実施。土・日曜日、祝日に受けられる医療機関もあります。集団接種は、市役所など市内8か所の会場で開設。高崎駅西口の高崎オーパ前ペDESTリアンデッキには、臨時の接種会場を開設中です。いずれも、予約可能な日は、予約専用ホームページか予約電話で確認してください。高崎オーパ前の臨時接種会場では、予約なしでも接種を受けられます。

子どもの接種

乳幼児用・小児用のワクチンで実施しています

6か月～11歳の子どもの接種は、市内の病院や診療所での個別接種で実施。対象となる人には、順次接種券を発送しています。

障害のある人

ワクチン接種の相談をばるーんで受け付け

手話通訳が必要な人や障害のある人は、障害者支援SOSセンター・ばるーん(市総合保健センター2階。火～日曜日 ☎027-325-0111)で、ワクチン接種に関する相談ができます。ファクス(☎027-325-0112)などでも受け付けます。

■インターネットは専用ホームページ(右記)へ24時間受け付け



■電話は予約電話へ ☎0120-08-5670 月～金曜日、午前9時～午後6時

接種の予約はインターネットが便利です

接種の予約は、インターネットと電話で受け付けます。インターネットでは、24時間予約を受け付けています。



◀インターネットでの予約方法を動画で見られます

ワクチンについて詳しく知りたい人は

厚生労働省のホームページ(下記)で、新型コロナウイルスのワクチン接種の効果など、ワクチンについてのQ&Aが見られます。



新型コロナウイルス陽性となった人へ

新型コロナウイルス陽性者の全数届け出について、国により見直しが行われました。詳しくは、市ホームページ(下記)を確認してください。

問い合わせは、保健予防課(☎027-381-6112)へ。



発熱など感染の心配のある時は…

喉の痛みやせき、発熱など気になる症状がある人は、かかりつけ医に相談してください。

かかりつけ医がない、どこを受診したら良いかわからない人は、診療・検査を行う病院や診療所を市と県のホームページで確認してください。また、下記の相談窓口では、相談の他、診療・検査を行う医療機関を案内します。

- 市受診・相談センター (☎027-381-6112) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分(開設時間以外は県受診・相談センターへ)
- 県受診・相談センター (☎0570-082-820) 24時間
- 発熱者外来予約専用電話 (☎027-381-6000) 土・日曜日、祝日、午前9時30分～正午

県ホームページの「診療検査外来一覧」で、熱のある人などの診療・検査を行う医療機関の最新の一覧が見られます



全ての市民の皆さんへ

インフルエンザとの同時流行による医療ひっ迫への備えを

今この季節は、新型コロナウイルス感染症に加えてインフルエンザが流行することで、医療がひっ迫する恐れがあります。下記を参考に、自宅療養に必要な物を準備してください。詳しくは、市(下記)と県のホームページで確認できます。

- 体温計 ●薬局などで購入できる抗原検査キット(医療用か一般用) ●常備薬や解熱鎮痛剤 ●食料品(5～7日分)



急を要しない場合は、

まずはかかりつけ医などへ相談してください

感染が拡大すると、救急搬送にかかる負担が大きくなります。軽微な発熱など急を要しない場合は、まずはかかりつけ医や発熱者外来などへ相談してください。ご協力をお願いします。

高崎駅西口での臨時接種に協力していただいている黒沢病院の医師に話を聞きました



内科医師 矢島 義昭さん

体調に不安がある時は まずは受診してください

インフルエンザ患者が増える季節ですが、皆さん新型コロナウイルスの対策をしっかりされているので、今はまだ例年のような大きな流行には至っていません。しかし、患者が増えれば医療がひっ迫する可能性は大いにあります。同時流行に備えること、そして引き続き基本的な感染対策をしっかり行ってください。少しでも体調がおかしいと感じたら、まずは医療機関でPCR検査を受けてください。陽性だった場合は、処方される薬を服用することで症状の改善も期待できます。自分だけで判断せずに、国などから発信される情報を正しく受け止めることが大切です。